

農学委員会・食料科学委員会 農芸化学分科会

(24期・第6回)会議議事録

日 時：2020(令和2)年9月29日(火) 14:00～15:30

場 所：ウェブ開催(Zoom)

出席者：熊谷日登美, 稲垣賢二, 加藤久典, 佐藤文彦, 清水 誠, 東原和成, 西澤直子, 西山 真, 藤原葉子, 三輪清志, 村中俊哉, 山下まり

欠席者：久原 哲

1. 前回議事録の承認

熊谷委員長から、第24期第5回議事録について説明がなされ、承認された。

2. 農芸化学会の状況について

熊谷委員長より、農芸化学会の会員数、大会発表者数、各種委員会の状況、およびそれらにおける男女比率等の説明があった。現状の女性3賞が表彰と助成の2つの形態に変更されること、今季農芸化学会が幹事学会を務める男女共同参画学協会連絡会の活動についても報告された。

3. 公開シンポジウムの共催について

2020年3月農芸化学会大会時に開催予定であった2つのシンポジウムが中止になった。稲垣委員より、来年3月に農芸化学会大会でシンポジウムを共催する予定である旨の説明があった。

2021年度農芸化学会「化学と生物シンポジウム」も共催する予定であると説明があった。

4. サイエンスカフェの開催について

三輪委員より、第130回サイエンスカフェの実施報告がなされた。

稲垣 ~~委~~委員より、第132回サイエンスカフェの延期と今後の予定について報告された。

5. マスタープラン2020について

熊谷委員長より、農芸化学分科会から申請した4課題が最重要研究課題には採択されなかった

が、農学系から初めて1課題が採択されたと報告された。

6. その他

来期の農芸化学分科会の活動、男女共同参画のあり方、博士課程進学者の減少など、農芸化学の学術活動を維持、向上させるための諸問題について、広く意見交換を行った。

次回の分科会は、農芸化学会大会(2021年3月)期間中に仙台にて開催予定だが、大会の開催有無に依存するため、今後のCOVID-19の流行の動向を見て開催日時、場所、形態を判断する。